

コロプラが目指す サステナビリティ

コロプラグループは、フィロソフィー（Mission、Vision）の実現に向け、事業活動を通じて社会課題の解決を図り、人々の日常をより楽しく、より素晴らしいものにしていきたいと考えています。

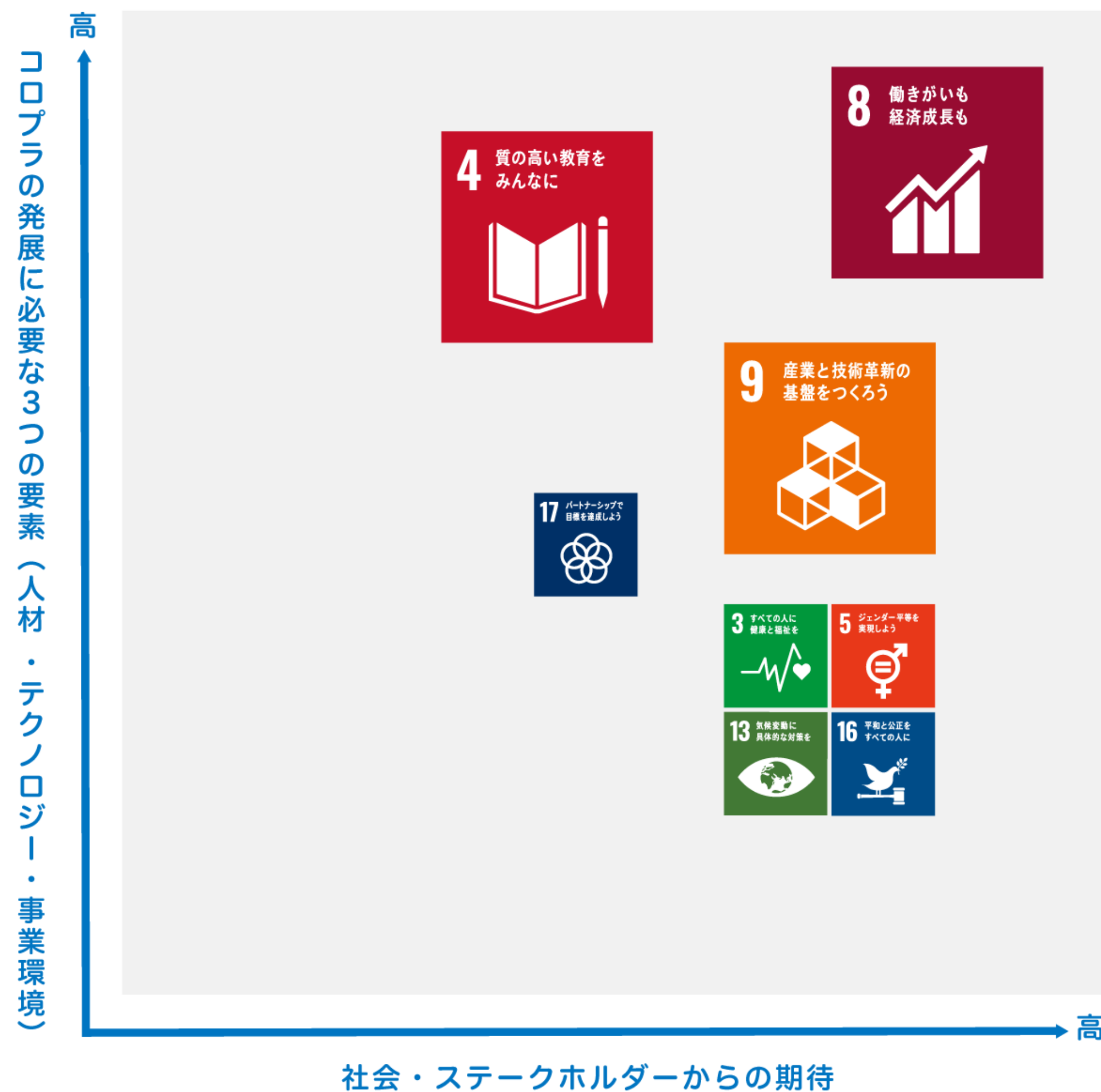
サステナブルな社会の実現に向けて、コロプラグループが取り組むべきマテリアリティ（重要課題）を、「社会・ステークホルダーからの期待」と「コロプラの発展に必要な3つの要素（人材・テクノロジー・事業環境）」の両軸から特定し、グループ全体で推進することにより、中長期的な企業価値向上を目指すとともにサステナブルな社会の実現に貢献してまいります。



マテリアリティ の特定

SDGsにおけるマテリアリティ（重要課題）の特定において、取り組むべき項目をより明確にするために、ステークホルダーとコロプラグループにとっての重要課題分析を実施し、右の8つを特定しました。

重要課題マトリックス



サステナビリティに関する取り組み

継続的に働ける 環境づくり



全従業員が安心して長く働くことができる職場環境の実現を目指して、環境の変化に即した様々な人事施策を実施しています。

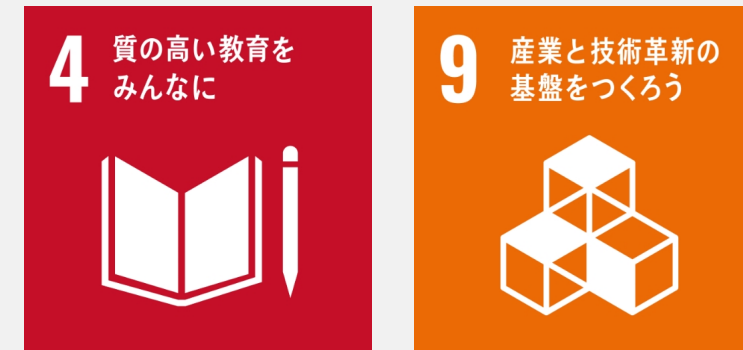
パラアスリート採用

育休・家族に関する制度の充実

LGBT相談窓口の設置

感染症予防に対応した人材育成方法の確立

次世代クリエイターの 支援

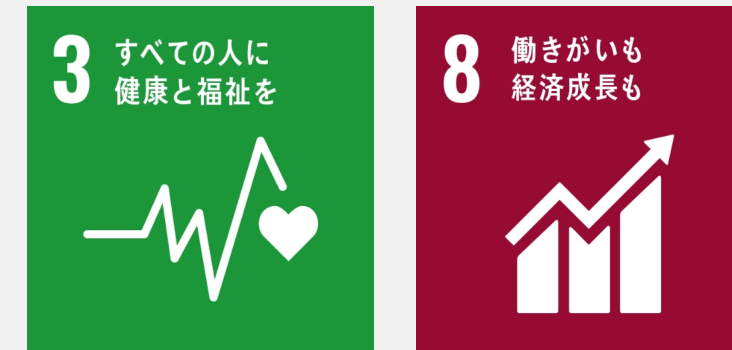


未来を担う次世代クリエイターの育成・支援に取り組んでいます。

公益財団法人クマ財団の設立

クリエイター奨学金

健康経営の推進



良質なエンターテインメントを持続的に提供するために従業員の健康維持・増進を目的として様々な健康経営施策を実施しています。

健康経営宣言

新型コロナウイルスワクチン感染症対策

事業推進と環境保全 の両立



持続可能な社会の実現に貢献することを目的として、事業の推進と環境保全を両立す様々な施策に取り組んでいます。

ペーパーレス化の推進

機密情報の保持と資源のリサイクル

オフィス照明のLED化

サステナビリティを 推進するガバナンス



ステークホルダーとの「協創」を前提とした、公正かつロジカルで、スピーディな意思決定を支えるコーポレート・ガバナンスの構築に取り組んでいます。

コーポレート・ガバナンスへの取り組み

コーポレート・ガバナンス報告書